## 課題 ユーザ定義関数(スクリプトの外部化)

フォルダ名 : Q13

ファイル名: index.php, function.php

#### ファイル構成

# **∟** Q13

├ index.php (メインプログラム)

┗ function.php (2つの関数を記述する)

配布した index.phpをもとに、支払金額を計算して表示するプログラムを作成しなさい。 ユーザ関数は別ファイル (function.php) に記述し、index.php に読み込んで使用すること。

## 処理手順

- ① index.php で用意した個数・単価・消費税率の値を引数に getPayment 関数を呼び、 支払金額を戻り値として受け取る。
- ② 商品名・個数・単価・支払金額を引数に,printReceipt 関数を呼び出し、支払金額を表示する。

#### <ユーザ定義関数の仕様>

支払金額計算	
関数名	getPayment
引数	個数(整数型)
	単価 (整数型)
	消費税率(整数型)
戻り値	支払金額(整数)
処理内容	引数で受け取った、個数・単価・消費税率の値より税込みの支払金額
	を計算し、戻り値として返す。

支払金額表示	
関数名	printReceipt
引数	商品名(整数型)
	個数(整数型)
	単価 (整数型)
	支払金額(整数型)
戻り値	無し
処理内容	引数で受け取った、商品名・個数・単価・支払金額の値を表示する。

#### index.php

```
<!DOCTYPE html>
<html>
<head>
   <meta charset="UTF-8" />
   <title>支払金額計算</title>
</head>
<?php
$na = '雑誌'; //商品名
$pr = 1480; //単価
$pu = 3: //個数
nu = 3;
                //個数
$tx = 10; //消費税率(%)
?>
<body>
   <h1>支払金額計算</h1>
   <?php
   ?>
</body>
</html>
```

# 実行結果

# 支払金額計算

商品名:雑誌 数量:3個 単価:1480円 支払金額:4884円